

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	269 合併処理浄化槽補助事業					
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部
	基本計画【施策】	4-④自然環境を保全する				担当課	廃棄物対策課
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	01	項 保健衛生費
	03	目	環境衛生費				
	予算事業名	基本事業 (事業1)	合併処理浄化槽補助事業		細事業名 (事業2)	合併処理浄化槽補助事業	
実施主体	市	実施方法	その他	対象	特定の市民		下水道事業計画区域を除く地域の設置者
事業期間	開始年度	平成7年度	終了予定年度	-			
事業の目的	公共下水道事業計画区域を除く地域に合併処理浄化槽設置の補助を行い、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。						
事業の概要	公共下水道事業計画区域を除く地域を対象に、合併処理浄化槽の設置整備について、設置費の一部を補助する。 新設 102基 付替え 30基						

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	新設 5人槽 57基 7人槽 18基 10人槽 9基 18人槽 1基 付替え 5人槽 10基 7人槽 12基 10人槽 2基							
課題	予算の範囲内で補助することから、申請件数の増加に伴い年度途中で補助金の受付が終了となる。							
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費 (A)	当初予算額	59,786	千円	59,750	千円	58,823	千円
		決算(見込)額	53,192	千円	49,446	千円		千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	19,969	千円	18,533	千円	22,524	千円
		一般財源	33,223	千円	30,850	千円	36,299	千円
	人件費 (B)	5,012	千円	3,895	千円	6,183	千円	
	人工(職員数の内訳)	0.68	人	0.52	人	0.85	人	
トータルコスト (A) + (B)	58,204	千円	53,341	千円	65,006	千円		
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	単独処理浄化槽及び汲み取り便屋から合併処理浄化槽への転換件数	基	目標	30	30	30		
			実績	33	24			
		達成度	110.0%	80.0%				

3. 評価 (Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」 《判定理由》 合併処理浄化槽設置者に対して予算の範囲内で設置費の一部を補助することにより、合併浄化槽が増えた分、水洗化率が向上した。	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	制度をPRし、水洗化率の向上に努める。

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	398 公共下水道整備事業								
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部			
	基本計画【施策】	4-④自然環境を保全する				担当課	下水道課			
関連予算科目	一般 会計	08	款	土木費	04	項	都市計画費	07	目	公共下水道事業費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	公共下水道整備事業			細事業名 (事業2)	公共下水道整備事業			
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	その他		下水道事業者		
事業期間	開始年度	平成7年度	終了予定年度	-						
事業の目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的として実施している公共下水道事業の経営健全化の促進とその経営基盤を強化するため、公共下水道事業特別会計に繰出しを行う。									
事業の概要	公共下水道事業の公債費（元利償還金）、維持管理費の一部などを賄うため、公共下水道事業特別会計へ繰出しを行う。									

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	繰出金 887,797千円					
課題	下水道施設建設における先行投資に伴う資本費（下水道事業債元利償還金）の負担が大きく、一般会計からの繰入金に依存しなくてはならない。					
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
		決算（見込）額	869,983 千円	882,233 千円	770,082 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	862,559 千円	887,797 千円	770,082 千円	
	人件費 (B)	44,469 千円	33,903 千円	31,966 千円		
	人工（職員数の内訳）	6.01 人	4.55 人	4.30 人		
	トータルコスト (A) + (B)	907,028 千円	921,700 千円	802,048 千円		
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	下水道処理区域内人口 （供用開始した下水道処理区域内人口）		人	25,700	26,200	26,600
			目標	25,638	25,825	
		実績	99.8%	98.6%		
		達成度				

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》	
	一般会計からの繰出金により下水道事業特別会計の適正な予算管理執行ができた。また、他の財源（下水道使用料など）確保のために、下水道接続を促すための戸別訪問を実施した。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容（課題に対する改善等）	下水道施設建設における先行投資に伴う資本費（下水道事業債元利償還金）の負担が大きく、一般会計からの繰出金に依存しなければならないが、他の財源（下水道使用料など）を確保するために下水道接続を促すための戸別訪問を実施する。